



## 新機能および変更機能に関する情報

---

ここでは、『プログラマビリティ コンフィギュレーション ガイド』の新機能および変更された機能をすべて示します。

- [新規および変更されたプログラマビリティ機能（2 ページ）](#)

## 新規および変更されたプログラマビリティ機能

機能	説明	変更が行われたリリース	参照先
gRPC ネットワーク操作インターフェイス (gNOI)	<p>gNOIは、ネットワークデバイス上で操作コマンドを実行するためのgRPCベースのマイクロサービスセットを定義します。拡張可能な管理サービス (EMS)</p> <p>gNOIはgNOIのCisco IOS XR実装です。</p> <p>gNOIは、次のリモートプロシージャコール (RPC) をサポートしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• System <ul style="list-style-type: none"> <li>• ping</li> <li>• traceroute</li> <li>• Time</li> <li>• SwitchControlProcessor</li> </ul> </li> <li>• File <ul style="list-style-type: none"> <li>• Stat</li> <li>• Put</li> <li>• TransferToRemote</li> </ul> </li> <li>• Cert <ul style="list-style-type: none"> <li>• Rotate</li> <li>• Install</li> <li>• GetCertificates</li> <li>• RevokeCertificates</li> <li>• CanGenerateCSR</li> </ul> </li> </ul>	リリース 7.1.1	<p>「<i>gRPC</i>プロトコルを使用したデータモデルによるネットワーク運用の定義」の章</p> <p><a href="#">gRPC ネットワーク操作インターフェイス</a></p>

機能	説明	変更が行われたリリース	参照先
oc-bfd データモデルのサポート	<p>OpenConfig 双方向転送検出 (oc-bfd) のデータモデルは、マルチベンダー環境の BFD プロトコルを定義し、BFD プロトコルの動作状態データを取得して設定します。</p> <p>(注) oc-bfd データモデルは、micro-bfd コンテナ、テレメトリデータプッシュ、およびイベント駆動型テレメトリ (EDT) をサポートしていません。</p>	リリース 7.1.1	<p>「プログラム可能な YANG データモデルを使用したネットワーク自動化の促進」の章</p> <p><a href="#">YANG データ モデル</a></p> <p>このデータ モデルは、<a href="#">Github</a> リポジトリから入手してください。</p>
mldp データモデルのサポート	<p>ネイティブマルチキャストラベル配布プロトコル (mldp) モデルは、MLDP プロトコルの設定と動作状態のデータを定義します。</p>	リリース 7.1.1	<p>「プログラム可能な YANG データモデルを使用したネットワーク自動化の促進」の章</p> <p><a href="#">YANG データ モデル</a></p> <p>このデータ モデルは、<a href="#">Github</a> リポジトリから入手してください。</p>
oc-isis データモデルの改訂	<p>OC コミュニティによって定義された OpenConfig - Integrated Intermediate System-to-Intermediate System (oc-isis) モデル。今回のリリースでは、oc-isis データモデルの追加パスがサポートされています。</p>	リリース 7.1.1	<p>このデータ モデルは、<a href="#">Github</a> リポジトリから入手してください。</p>

機能	説明	変更が行われたリリース	参照先
oc-policy データモデルの改訂	<p>OC コミュニティによって定義された OpenConfig-Policy (oc-policy) データモデルには、ルーティングポリシーで使用するための一般的なデータ定義が含まれています。プロトコル固有のポリシー条件とアクションが設定されたモジュールによってインポートできます。</p> <p>今回のリリースでは、改訂バージョン 2.0.1 から 3.1.0 を使用した oc-policy データモデルで、追加パスに対するサポートが拡張されています。</p> <p>この機能の制限事項については、この表の後の「注」のセクションを参照してください。</p>	リリース 7.1.1	このデータ モデルは、 <a href="#">Github</a> リポジトリから入手してください。
oc-platform データモデルを使用したラインカード電源のオンとオフ	oc-platform データモデルを使用したラインカード電源のオンオフ機能のサポートが強化されました。	リリース 7.1.1	<p>このデータ モデルは、<a href="#">Github</a> リポジトリから入手してください。</p> <p>関連するモデルパスは次のとおりです。</p> <pre>/components/component/linecard/config/power-admin-state</pre> <pre>/components/component/linecard/state/power-admin-state</pre>
openconfig-platform データモデルを使用したテレメトリデータのストリーミング	openconfig-platform データモデルを使用して、デバイスの動作状態や設定といった、デバイスの基盤となる特性に関するデータをストリーミングできます。	リリース 7.1.1	このデータ モデルは、 <a href="#">Github</a> リポジトリから入手してください。

機能	説明	変更が行われたリリース	参照先
gNMI 機能の改訂	<p>バージョン 0.4.0 からバージョン 0.6.0 への更新が組み込まれるように、gNMI 仕様が拡張されました。</p> <p>次の gNMI 機能のサポートが拡張されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>複数のクライアントロールとマスター調停の gNMI サポート</li> <li>パスターゲット</li> <li>gNMI サービスを gRPC リフレクションサービスに登録することにより、クライアントはターゲットで gNMI が使用可能であることを判断できるようになります。</li> </ul>	リリース 7.1.1	<p>「<a href="#">gRPC プロトコルを使用したデータモデルによるネットワーク運用の定義</a>」の章</p> <p><a href="#">gRPC ネットワーク管理インターフェイス</a></p> <p>拡張機能の詳細については、Github リポジトリの「<a href="#">gRPC ネットワーク管理インターフェイス (gNMI)</a>」を参照してください。</p>



(注) 汎用 OC RPL の制限事項：

- Cisco IOS XR の実行コンフィギュレーションに OC でサポートされていないルーティングポリシー言語 (RPL) の設定が含まれている場合、get 要求を実行すると、空のデータが応答として表示されます。セット名やポリシー名を保持する最上位のノードコンテナのみが表示されます。
- RPL は、リーフノードレベルの merge や delete 操作を replace 操作と解釈します。
- edit-config 要求に一致条件のみが含まれている場合は、デフォルトの pass アクションが追加されます。
- プレフィックスセットおよびポリシーのイベント駆動型テレメトリ (EDT) は、OC がサポートするプレフィックスとステートメントでのみ動作します。ネイティブモデルでサポートされているが、OC モデルではサポートされていないステートメントやプレフィックスの場合、ポリシーやプレフィックスは実行されません。不完全なデータにつながる時点で、プロセスが停止します。

